



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2014年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コーヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

◎石叫 ■ 「中国人民に告ぐ」①

今年も八月の終戦記念日を迎える。一九四五年以来、69回目である。実はその終戦の年の八月15日、午前十一時、当時の中国の指導者、国民政府の蒋介石主席は戦時首都の重慶の中央放送局で、ラジオ放送を通じて中国人民に告示している。同日の十二時に日本では昭和天皇の玉音放送と云われる終戦の詔勅が放送されているが、その丁度一時間前のことであった。この告示によって中国に在住していた日本軍人と居留民二百万人は無事帰国することができた。更に日本に対する終戦処理も、告示の精神どおりに実施された結果、捕虜もなく、賠償もなく、日本列島の分断占領も阻止され、天皇制は護られた。このために日本の再建が促進され、敗戦日本は救われたのだった。キリスト者として、隣人愛を実践した蒋介石の篤き信仰に敬意を表したい。以下、その全文である。

全中国の軍官民(全国民) 諸君! 全世界の平和を愛する諸氏!
 われらの対日抗戦は本日ここに勝利し「正義は必ず強権(他国の支配)に勝つ」との真理は、ついに最後の証明を得た。これはまたわが中国革命(一九一一年の辛亥革命による中華民国の成立)の歴史的使命が成功した証しでもある。わが中国が暗黒と絶望のさなかで、八年間奮闘してきた目標は、本日ついに実現された。われらはこの目の前に出現した世界平和に対し、開戦以来、忠勇なる犠牲を遂げられた軍民及び諸先烈(国に殉じた人)に感謝を捧げ、正義と平和のために共に戦った盟友にも、感謝の意を表したい。また国父孫文先生が艱難辛苦し、われらを正しい革命の道途に導かれたからこそ、今日の勝利をかち得ることができ、特に感謝しなければならぬ。

さらに全世界のキリスト信徒もあいともに、公平かつ慈愛深き神に対し、敬虔に感謝の祈りを捧げたい。

全国の同胞が開戦以来八年、その間に受けた苦痛と犠牲は年ごとに増加したが、必勝の信念もまた日まじに堅固になった。殊に被占領地域の同胞は、数限りなき虐待と奴隷のような屈辱を舐め尽くしてきたが、本日まったく解放されて、再び青天白日(青空に輝く太陽、中華民国の国旗)を仰ぎ見ることができた。ここ数日来、各地に湧き上る軍民の歓声や、安らぎの心情の主要な意義は、実に被占領地域の同胞が、解放をかち得たからに外ならない(続く)。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

